



# 隣近所の役に立ちたい

07/11/2017

フィリピンには、医療へのアクセスが難しく、風邪をひいたり下痢をしたりしても、すぐに医療施設に受診できない人たちがいます。そのような中でも、地域住民の健康のために健康教育を実施し、学校に通う子どもたちに手洗い指導を行っている保健ボランティアさんたちがいます。彼らの活動は無償です。

ある保健ボランティアさんが、「怪我をしたり体調を崩したときに、医療施設ではなく保健ボランティアの私のところに来てくれる人たちがいるの。その人たちにもっと伝えられるようになりたいから、別のトレーニングも受けさせてほしい。」と言われました。

ボランティア活動による収入はなく、自分たちの貴重な時間を使って活動をしているにもかかわらず、“隣近所の役に立ちたい”という想いを抱いていることがとても伝わってくる一言でした。

私も誰かの役に立ちたい、と改めて思わせてもらいました。

フィリピン保健医療支援事業 看護師 村上美晴